

ジョン万ハウスが 海の駅あしずり内に移転オープン

4月20日、ジョン万次郎の資料を展示していたジョン万ハウスが、これまでの足摺岬から養老地区あしずり港にある海の駅あしずり2階に移転オープンし、中浜小学校4年生～6年生児童26人を招き、西村市長や関係者が出席する中、記念式典が開催されました。

今回の移転は、老朽化し雨漏りなどにより展示を続けることが難しくなった足摺岬の建物に替わり、フェリーが休航となり施設の使用方法が検討されていた海の駅あしずりを活用することにより、新たな観光施設をしてあしずり港周辺の利活用を高めることを目的としたものです。

新たな入場料は二百円(高校生以下は無料)で、開館時間は午前8時30分から午後4時まで(水曜日は休館日)となっています。

皆様のお越しをお待ちしています。



ジョン万次郎に関するエピソードをご紹介します

ゴールドラッシュ ～帰国のための資金作り～

万次郎が捕鯨からもどった頃(1849年)、国中が西部のゴールドラッシュの話で沸いていた。これは日本に帰る資金を得るよいチャンスなので、万次郎の心は大きく動き、彼のチャレンジ気質もじっとしておれなかったのではなかろうか。船長と相談したところ日本に帰るのによい機会であると賛成してくれて、カリフォルニアの金山に行くことにした。

ゴールドラッシュに加わった者たちを49年にちなんでフォーティーナイナーズといった。国内はもちろん世界各地から多くの人々が金山に続々と向かったが、その中で万次郎はただ一人の日本人であったことは言うまでもない。当時、フォーティーナイナーズの間にはフォスターの「オオ、スザンナ」がはやり、これを歌いながら金山に向かったという。若き万次郎もこれを歌っていたに違いない。高知市の日米学院の永国淳哉院長によると、万次郎の書いたその英文の歌詞が残っているという。「オオ、スザンナ」をはじめて日本で歌ったのだろう。

(中濱 万次郎:中濱 博著より抜粋)

○ジョン万次郎関係書籍の紹介

中濱 万次郎

—「アメリカ」を初めて伝えた日本人—

富山房インターナショナル版 定価 2,940円

万次郎直系四代目である中濱 博氏が、日記や手紙、公式記録などをもとに新事実・新発見資料を加えて丹念につづり、書き上げた伝記です。

第1回土佐清水ジョン万祭り開催決定 皆様のご協力をよろしくお願いします!

土佐清水ジョン万祭りは、米国姉妹都市フェアヘーブンにおいて2年に1度開催されているジョン万祭りの空白年に本市で「土佐清水ジョン万祭り」を開催することにより、姉妹都市交流の発展を図るとともに、交流人口の拡大による地域の活性化を図ることを目的に、2年に1回開催していくものです。

第1回目となる「土佐清水ジョン万祭り」は、平成18年10月7、8日開催されることになり、土佐清水ジョン万祭り実行委員会を立ち上げ、祭りの成功に向けて準備を進めてまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

姉妹都市スポーツ交流

スポーツを通じて姉妹都市の交流を図り親睦を深めることを目的に、土佐清水市と豊見城市の少年野球チームは毎年春と夏に相互に訪問を行っています。今年の春も3月31日より4日間、土佐清水市から富田収入役を団長に少年野球チームの子ども達20名を含め総勢33名が豊見城市で行われた「第10回豊見城市教育長杯(ジョン万カップ)少年野球交流大会」に参加しました。

豊見城市の6チームと本市の2チーム計8チームにより熱戦が繰り広げられた結果、豊見城ドジャーズが優勝を飾りました。

また、訪問団一行はジョン万次郎が帰国の際身を寄せた高安家を訪問したほか、南部戦跡を見学するなど文化・社会学習し、歓迎交流会では豊見城市のみなさんから心温まる歓迎を受け交流を深めました。

第10回豊見城市教育長杯(ジョン万カップ)少年野球交流大会結果

参加チーム

- | | |
|--|--|
| ①土佐清水ブルーウイングス
(土佐清水市交流団) | ②とよみヤンキース
(高安ジャガーズ・根差部ベースナイン
長嶺ベースボールクラブ・嘉数少年野球) |
| ③豊見城ドジャース
(豊見城カープ・豊見城ドリームズ・豊見城パワーズ) | ④上田ファイターズ
(上田クラブ・宜保ウイングス) |
| ⑤土佐清水ブルーマリンス
(土佐清水市交流団) | ⑥座安マリナーズ
(保栄茂少年野球・与根GMC) |
| ⑦長嶺オールスターズ
(饒波少年野球・嘉数少年野球) | ⑧伊良波タイガース
(我那覇少年野球・伊良波オールマリンス) |

予選リーグ

Iリーグ

とよみヤンキース 2-7 土佐清水市ブルーウイングス
土佐清水ブルーウイングス 0-8 豊見城ドジャース
上田ファイターズ 1-2 豊見城ドジャース
上田ファイターズ 4-2 とよみヤンキース

IIリーグ

ざやすマリナーズ 11-6 土佐清水ブルーマリンス
土佐清水ブルーマリンス 18-1 長嶺オールスターズ
伊良波タイガース 0-1 長嶺オールスターズ
伊良波タイガース 9-5 座安マリナーズ

順位決定戦

1位2位決定戦	豊見城ドジャース 2-1 土佐清水ブルーマリンス
3位4位決定戦	座安マリナーズ 1-15 上田ファイターズ
5位6位決定戦	伊良波タイガース 6-2 土佐清水ブルーウイングス
7位8位決定戦	とよみヤンキース 2-7 長嶺オールスターズ



清水高校生姉妹都市派遣事業

土佐清水市姉妹都市友好協会と清水高校では、今年も姉妹都市派遣事業として生徒5名と引率の教師1名を米国フェアヘーブン・ニューベッドフォードへ派遣し、学生の国際意識の向上と姉妹都市並びに姉妹校との交流を深めました。

3月10日、一行は清水を出発し空路米国へ。2週間の滞在では、姉妹校フェアヘーブン高校を訪れたり、現地でホームステイをしながら交流を深めました。

4月13日、帰国した生徒が市役所を訪れ、市長に「2週間充実していてとても楽しかった」、「アート展で折り紙を教えたり習字を披露して大好評だった」、「ホストファミリーが温かく迎えてくれてホームシックにもならなかった」など、貴重な体験を報告しました。

平成17年度 姉妹都市交流ホームステイ参加者

城 萌菜未(1年)

山本 美子(1年)

清水 優里(2年)

長崎 明日香(2年)

西原 夢来(2年)

森下 邦暁(教員)



フェアヘーブン・ミリセント図書館にゲストブックを寄贈

フェアヘーブンのミリセント図書館では、来館者が署名をするゲストブックを置いています。姉妹都市交流でフェアヘーブンを訪れ署名をした方も多いかと思います。このゲストブックの残りページが少なくなったことから、米国姉妹都市委員会と土佐清水市友好協会は共同で新しいゲストブックを寄贈しました。新しいゲストブックは、中張りに和紙を使ったもので日本で製作し3月下旬に米国へ送り、米国姉妹都市委員会を通じてミリセント図書館に寄贈されています。